

ふりがな 活動組織名	やまだでんえんかんきょうほぜんすいしんぐるーぷ 山田田園環境保全推進グループ				活動開始 年度	平成19年度
ふりがな 所在地	かわごえしおおあざやまだ・ふかわ・ふくだ・てらやま 川越市大字山田・府川・福田・寺山				現活動期間	R2～R6
交付金額(基本)	農地維持	2,283,600 円	資源向上 (共同)	1,354,116 円	資源向上 (長寿命化)	3,276,845 円

※交付金額は、交付単価に基づいた金額を記入しています。

主な活動又は特色ある活動

本地区は、川越市の北部に位置し昭和58年度から平成元年度にかけて土地改良総合整備事業が行われた水田地帯です。本地区では、雑草対策として水路法面や道路の路肩に「カバープランツ」を植栽しており、雑草抑制や景観向上に効果を発揮しています。
また、稲刈り後の水田には緑肥になるレンゲやストロベリーキャンドルの種をまき、田園風景を良くして水田開放による地域住民との交流を図っています。
活動地区内にそれぞれ伝わる農業に由来する行事を継承し、田んぼに関わる伝統文化の伝承を通じて地域コミュニティ向上の場づくりをしています。教育機関と連携し、児童生徒に田植えや稲刈りを体験してもらうなど、啓発普及にも取り組んでいます。



(マコモ葉でドンド焼きと繭玉作り: 田んぼ伝統文化の伝承活動)



(ストロベリーキャンドル水田の開放: 景観向上、地域住民との交流活動)



(田んぼの生きもの観察会: 啓発・普及活動)

今後の取組について

本地区のほ場のうち、約25haを農地・水保全管理支払交付金の時代から、畦や田んぼにカバープランツを植栽して景観を保ってきました。本地区には、桜堤が1kmにわたり植栽され、春には田んぼに映えて美しいふるさとの景観をかもし出しています。今後、この桜堤を通して、地域住民が憩える場所としてさらにこの制度を活用していきたいと思ひます。
この地域でも、農業従事者の高齢化・減少が進んでいます。これに歯止めをかけ、さらに新規就農希望者を呼び込めるように、この制度を効率的・適切に活用して農地保全の運用を図りたいと思ひます。
また、孫の世代までこの地域の環境豊かな美しい田園風景を保全するために、環境にやさしい農業を進めていきたいと思ひます。
そして、お祭りなどの伝統文化の伝承を通して地域の農業の大切さや重要性を啓蒙していきたいと思ひます。

【認定の対象となる資源の状況】

田	畑	草地	用水路 (開水路)	用水路 (パイプライン)	排水路	ため池	農道
72.36 ha	9.25 ha	ha	20,500 m	5,400 m	m	箇所	m

【活動組織の構成員】

農業者	: 167 人	主な構成 団体名	福田水利組合、北山田パイプライン組合、府川パイプライン組合、寺山堰水利組合、六反田大用排水組合、山田野草の会、福田自治会、福田ササラ獅子保存会、府川自治会、北山田自治会、NPO法人かわごえ里山イニシアチブ
非農業者	: 500 人		